

春季 企画展

人物画展

2025

 $\frac{3}{14}$



6/14



北村 綱義《姉妹》1981年制作 油彩 F130号

十八親和アートギャラリーでは3月14日(金)から6月14日(土)まで、季節展示室 と絵画展示室1において、春季企画展「人物画展」を開催しています。

人物を主題とした絵画は肖像画や自画像などのほか、歴史画や風俗画といった 史実や人の暮らしを描いた作品など幅広く、人気の画題のひとつです。本展では、 洋画家・吉野谷幸重《大原女》のほか、郷土ゆかりの北村綱義《姉妹》、島内きみ 《パリの老人》など、油彩画、パステル画、版画による8点をご紹介いたします。

また、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアイコンなど約140点の常設展示も行っております。

※企画展の会期は、次回展の都合により変更する場合があります

北村 綱義(きたむら・つなよし) 1909~2006。佐世保市生まれ。 太平洋画会が開設した太平洋 美術学校に学ぶ。新文展入選 の後、1958年から約2年渡欧 した。国画会を中心に活躍し、 油彩画、パステル画による色彩 豊かな作風で人気を博す。長崎 県展実行委員長、審査員を歴任。 地域文化功労者文部大臣表彰 など受賞歴多数。

十八親和アートギャラリー

鑑賞無料

[開館時間] 10:00~16:00(入館は15:30まで) [休 館 日] 日・月・祝日、年末年始(12/30~1/4) ※土曜日が祝日の場合は開館

